

重要

岐医発第 1338 号
令和 4 年 7 月 29 日

地域医師会長 各位

岐阜県医師会
会長 伊在井 みどり
(公印省略)

新型コロナウイルス感染症の感染急拡大の対応に伴うご協力のお願い

新型コロナウイルス感染症の感染急拡大により、県内各地で医療の逼迫が相次いで発生しております。この医療の逼迫は、コロナの診療だけでなく、一般の診療にも大きな影響を及ぼしております。

このため、岐阜県医師会では、地域医師会、岐阜県や市町村との行政と密に連携して「オール岐阜」の体制でこの難局を乗り越える必要があると考えております。

つきましては、下記事項へのご協力をお願い申し上げます。

記

1 「休日の診療体制」並びに「外来受診体制」の強化について

岐阜県から、県内の「診療・検査医療機関」に対して、お盆期間中の医療機関の開設状況に関する調査が取り纏められました。休日の開設が大変少ない状況となっております。

つきましては、地域医師会に対する解決策のご提案として、①休日夜間救急センター、②休日当番医等をご活用いただきまして、地域の実情に合わせた対応や解決策をご検討下さい。

なお、その際には、地域医師会と市町村の行政とが十分に連携していただきまして、手の届かない部分では、地区単位での対応の検討も併せて、お願い申し上げます。

2 抗原検査キットの不足に対する対応

現在、県内各地から検査キットが不足しているとの情報が多く寄せられており、本会としても岐阜県に対して検査キットの早急な確保と円滑な流通を求めておりましたが、本日、国からの抗原定性検査キットの配布分の受け入れ先として、医療機関となる可能性が高い旨の情報も入っております。

こうした背景から、本会独自で抗原検査キットの在庫状況を調査した結果、一部の抗原検査キットが比較的在庫量が多い結果が得られましたことから、本会ホームページ「新型コロナウイルス感染症関連情報」に掲載しておりますので、参考情報としてお知らせさせていただきます。

なお、引き続き、抗原検査キットの確保に向けた活動を実施致します。

以上、岐阜県医師会の会員の先生方のご理解とご協力が必須でありますので、最後までご尽力賜りますようお願い申し上げます。